

1 地域の宝磨き上げ事業について

○目的

- (1)コミュニティの強化
地域住民が協力し、一丸となって地域の宝を磨き上げる
- (2)子どもたちへの継承
地域の宝が自分たちの宝であることの認識を深める
- (3)交流人口の拡大
市外をはじめ県内のドライブ客層への働きかけを強化する



【子どもたちへの継承】
地域委員の発意により、平成30年度は『越後長岡地域の宝かるた』を製作する。自らの地域のみならず、他地域の宝も合わせて長岡全体の宝として認識してもらうことで、次世代への継承を図っていく。

2 選定方法

- 募集対象: 小学校高学年
- 音の割振り: 下記のとおり

- (1) 読み句
- 小学校から募集
- ・地域の宝に関連させること
 - ・全ての宝をとりあげること
 - ・採用者には粗品を贈呈

- (2) 絵札
- 夏休みに絵札の図案を募集
- ・読み句に対応する絵であること
 - ・採用者には粗品を贈呈



- ◎各地域委員会による選考
(長岡地域は花火財団、科学博物館などの各所管で選考)
- 〈選考ポイント〉
- ①地域の宝に関連する内容である
 - ②子どもたちにとって学びのきっかけとなる
 - ③幅広い世代で楽しむことができる



3 活用イメージ

- 市内全小学校等への配布
- ・かるた(大)・・・70部
(各校1部、体育館などの広いスペースで使用)
 - ・かるた(小)・・・1,000部
(全学級へ配布)



4 スケジュール

6月	読み句募集	10月	絵札の図案選考(地域委員会)
7月	読み句選考(地域委員会)	12月	かるたの配布、販売
8~9月	絵札の図案募集		

音の割振り(地域の宝)

〈中之島〉 え そ も ら (今町・中之島大風合戦、大竹邸記念館)	〈寺 泊〉 す て ひ ふ (寺泊の海(海洋資源、寺泊歴史街道))
〈越 路〉 せ に み ゆ (ホテル、もみじ園とその周辺)	〈栃 尾〉 き と め ろ (上杉謙信公旗揚げの地)
〈三 島〉 あ な の よ (三島の里山(保全活動、資源活用))	〈与 板〉 か け ね む (楽山苑・豪商の文化、兼続とお船の里、城下町与板の街なみ)
〈山古志〉 い う ま る (山古志の棚田・棚池、震災アーカイブス)	〈川 口〉 く さ め れ (全国植樹祭会場を含む「ふるさとの森」、魚野川と信濃川の河川空間、天神ばやし)
〈小 国〉 し ち へ り (小国の森林(おぐに森林公園、小国和紙))	〈長 岡〉 こ (米百俵)・・・阪之上小 ほ (火焰土器)・・・関原小 た わ (花火)・・・大島小、千手小
〈和 島〉 お つ は や (良寛・貞心尼とはちすば通り、越後鉄道と住雲園、村岡城址周辺)	